

令和8年度事業計画について

第221回臨時国会施政方針で高市総理は『日本と日本人の底力を活かし、力強い経済政策と力強い外交・安全保障政策を推し進めるべく、広範な政策を本格的に起動させます。外交力、防衛力、経済力、技術力、情報力、そして人材力。日本の総合的な国力を徹底的に強くしていく。そのために、これまでの政策の在り方を根本的に転換していく。そのために、「責任ある積極財政」とする。』としています。

また、総理は「人材総活躍」として、『日本人の底力を解き放つためには、子供・若者に加え、全世代の国民の皆さま一人ひとりが生き生きと活躍できることが重要です。』とも述べられ、高齢者の能力を十分に発揮し、活躍できる環境整備を図ることが必要であり、シルバー人材センターの果たすべき役割はますます重要となっています。

また、令和7年度において、「インボイス制度」や「フリーランス法」に対応するため、全国に先駆けて原則、公共・民間共にすべての業務に「包括契約」を導入しました。

しかし、経営状況は厳しく、会員数・受注額ともに漸減しています。

令和8年度は包括契約への完全な移行を進め、インボイス制度の軽減率低下に備える必要があります。

今後もセンターの安定的な運営を図るため、令和8年度の事業目標としては、前年度事業を継続実施することを基本として次のような重点項目を設定しました。

重点項目

1 就業機会の確保

会員の皆さまの希望に合致した就業の拡大がなかなか進んでおらず、その結果としてミスマッチの状況を引き起こしております。会員の皆さまが1人でも多く希望の職種に就業できるよう役職員一丸となって、就業機会の確保に努めるとともに、就業開拓推進員により就業先を開拓しますので、会員の皆さまも「一人一仕事開拓運動」にご協力をお願いします。

2 就業相談の実施

就業情報の提供は、昨年度供用開始したスマイル・トゥ・スマイルをメインに事務所の広報板、ホームページ等を活用し、適宜就業情報が提供できるよう、鋭意努力を続けてまいります。

そのため、皆さまに見ていただけるようなスマイル・トゥ・スマイルにしていきたいと考えています。

3 各種講習会等の開催

会員の皆さまのスキルアップに資するとともに、今後、会員になられる方を含めた地域の方々にも参加していただけるような各種講習会を開催します。

4 安全・適正就業の実施

安全就業は、「安全は全てに優先する」との基本姿勢のもと、安全委員会が中心となって「安全就業のための安全対策」の推進に努めます。

適正就業は、就業ガイドラインを活用しながら、発注元との意思疎通を図っていきます。

令和8年度の安全目標を次のとおり設定します。

(1) 重篤災害件数	0件
(2) 一般災害件数	5件以下
(3) 休業日数	120日以下
(4) 物損事故件数	5件以下
(草刈作業中の飛び石事故 0件)	

5 会員拡大

シルバー事業の根幹をなす会員の拡大については、なかなか思いどおりに新規入会者が増加せず、退会者が予想以上に増加している現状があります。

引き続き本年度もハローワークとの連携による合同就業相談会に参加し、昨

年度から始めた、相談会会場における新入会員説明会も継続します。

また、新入会員の獲得と合わせて、退会抑制を図るため、就業以外でも会員の皆さまが残っていただけるよう、魅力ある行事の企画やゴールド会員制度等の優遇策も検討いたします。ほかにも会員拡大委員会の中で検討をし、効果のある事業は推進していきますので、会員の皆さまも「一人一会員入会運動」にご協力をお願いします。

6 介護保険事業・新総合事業

ここ数年来のヘルパー会員の高齢化と減少がヘルパー事業の就労に大きく支障を来しております。これにより、事業高が減少となり、厳しい事業運営を強いられております。今後も、引き続きヘルパー会員の補充に努めるとともに、相生市地域包括支援センターとの連携と協力をお願いしながら利用者の拡充に努めてまいります。しかし事業運営の改善が図れず、サービスに支障を来すなど問題が生じた場合は、介護保険事業の在り方について、検討をいたします。

7 労働者派遣事業(シルバー派遣事業)並びに職業紹介事業の継続

当該事業は、兵シ協が実施する、労働者派遣事業(シルバー派遣事業)並びに職業紹介事業の実施事務所として、高齢者の就業に適した臨時的かつ短期的、またはその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者に、シルバー派遣事業並びに職業紹介事業を継続実施します。また、兵シ協と緊密な連携を図りながら、高年齢者の多様な働き方の選択肢として継続実施をします。

8 第2次中期計画の推進

本年度は新たに策定した中期計画(計画期間:令和8年度～令和12年度)の初年度となります。今後中期計画推進委員会において、種々検証を行い、今後の目標達成のための一助とし、安定的な事業運営に資したいと考えています。

なお、今計画は激変する社会情勢に対応するため、前計画の計画期間10年から半分の5か年とし、目標も実現可能な数値といたしております。

この実現に向け、職員一同努力いたしますので、会員の皆さまもご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。